学校番号	２０８

平成 31 年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「美術３」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

独創的な主題を生成し、表現の構想を練る「絵画・彫刻」、効果を考えて独創的な主題を生成し、表現の構想を練る「デザイン」、主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的な表現を追求する「映像メディア表現」、自己の価値観や美意識を働かせて作品を読み取り味わう「鑑賞」の分野について学習します。

2　学習の到達目標

芸術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動の様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	鑑賞ワークシート 鑑賞態度・姿勢

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術の授業について	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書その他の資料、生徒過去作品等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅲ」の学習イメージを持つ。	○			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	ワークシート 学習活動の様子
	カッティング画で今までと異なった描画表現をしてみよう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 カッティング画の過去作品だけでなく、教科書他様々な油彩作品やエアブラシを使った作品資料の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 様々なタッチで表現が可能なカッティング画の教材の特性を生かし、主題、技法を考える。 ・制作 各自の選択したタッチで表現したカッティング画の作品の制作を行う。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○ ○ ○ ○	○ ○	○	○ ○ ○	a:多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b:自ら選択した描画表現の特性、造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:カッターナイフ、プッシュカラーのシートの使い方等の技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

2学期	万年カレンダーを作ろう。	【デザイン】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 教科書他、市販されているカレンダー等」の資料や過去作品を鑑賞する。 ・アイデアスケッチ 日（数字）の駒の位置が動くことで永久に使えるカレンダーの土台、駒のデザインをテーマを決めて考える。 ・制作 駒の数字はレタリング、コラージュ、立体制作等様々な技法を組み合わせて工夫する。テーマに沿った統一された作品となるように、曜日を描いた土台と駒の着彩等加工を行う。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション（全体）	○ ○ ○ ○	○ ○	○	○ ○ ○	a：多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。 b：主題を生成し、視覚的要素を工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c：意図に応じた効果的な表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。 d：作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めようとする。 カレンダーのデザインの変遷や、そのバリエーション豊かな種類を理解し　、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言の内容 鑑賞ワークシート 作品
	オリジナルデザインのOD／DVDケース表紙を作ろう	【デザイン】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 教科書他市販されている様々な分野のDVD，CDや広告資料、過去作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、与えられた条件の中で印象深い、独創性のあるデザインや、キャッチコピーを考える。 ・制作 実際のケースに差し込んで使える実物大の作品の制作を行う。アクリル絵の具、カラーインク、色鉛筆筆ペン等々表現に適した物を自由に使い完成する。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション（全体）	○ ○ ○ ○	○ ○	○	○ ○ ○	a：多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b：感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c：主題を効果的に表現するために様々な画材、用具を使い分け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d：作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容 アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

3学期	砂絵で絵葉書を作ろう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 砂絵に限らず、グラデーションの技法を使った作品資料や過去作品を鑑賞する。 ・アイデアスケッチ 与えられた条件の中で独創性のあるテーマを決め、それに沿った表現を各自考える。 ・制作 制作時間が限られるため、はがきサイズの砂絵用シートをベースに用いて、グラデーションの技法を取り入れた作品の制作を行う。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション（1年間の美術のまとめを兼ねる。）	○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○	a：多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b：砂絵の表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。 c：混色やグラデーション等、色砂を自在に使い、美しい創造的な表現方法を工夫して表している。 d：砂絵作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

※　表中の観点について　a：美術への関心・意欲・態度　b：発想や構想の能力
c：創造的な技能　d：鑑賞の能力

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。